

平成29年12月20日外交記録公開 ファイル概要

番号	ファイル名	収録文書概要	収録文書例
1	ダレス米国国務長官 訪日	ダレス米国国務長官の訪日に関する文書を収録。具体的には、1951(昭和26)年12月、1954(昭和29)年9月及び1956(昭和31)年3月の訪日に関する文書であり、大部分は1956(昭和31)年3月の訪日に関するもの。一行名簿、滞在日程、重光外務大臣との会談記録等を含む。	<p>(文書名) 1956年3月18日付資料「ダレス国務長官との会談録」</p> <p>(概要) 重光外相他日本側とダレス長官との国際情勢に関する会談録</p> <p>(文書名) 1956年3月19日付資料「ダレス国務長官との会談録」</p> <p>(概要) 重光外相とダレス長官との主に日米関係に関する会談録</p>
2	米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係沖縄復帰準備委員会(2) (代表者会議第7回～第9回)	1970(昭和45)年10月から1972(昭和47)年5月までの間の沖縄問題に関する文書を収録。具体的には、1970(昭和45)年11月の沖縄復帰準備委員会第7回会合から1972年5月の第9回会合までの会合の準備文書、会合の記録、新聞発表等を含む。	<p>(文書名) 1971年1月27日付沖縄来電第137号、同第138号、同第139号、及び同第141号「第8回代表会議」</p> <p>(概要) 沖縄復帰準備委員会第8回代表会議の議事録及び自由討議録</p>
3	園田外務大臣 米国訪問	1979(昭和54)年4月5～12日に行われた園田外務大臣の訪米に関する文書を収録。具体的には、日程調整関連文書、対外応答要領、米国要人(モンデール副大統領、ヴァンス国務長官、ブレジンスキー大統領補佐官、ブルメンソール財務長官、シュレシンジャー・エネルギー長官他)との会談記録、訪米用勉強会資料、閣議報告、邦人記者懇談記録等を含む。	<p>(文書名) 1979年4月7日付米来電第2091号「ソノダ大臣訪米(モンデール副大統領との会談(A))」</p> <p>(概要) 園田外相とモンデール副大統領との会談録</p>
4	中東関係(イスラエル系米国人 ジャーナリストの訪日)	1985(昭和60)年1月のルーリー(イスラエル系米国人)記者の訪日に関する文書を収録。具体的には、同記者の招へいの経緯、同記者と中曽根総理、安倍外相等との会談記録を含む。	<p>(文書名) 1985年1月24日付米、イスラエル宛往電合第976号「中東和平「ルーリー記者の総理との会見」」</p> <p>(概要) ルーリー記者が中曽根総理に表敬訪問した際の会談録</p> <p>(文書名) 1985年1月25日付中近東第一課作成資料「ルーリー記者訪日問題について(中東和平仲介依頼)」</p> <p>(概要) ルーリー記者訪日の経緯等</p>

番号	ファイル名	収録文書概要	収録文書例
5	シャミール・イスラエル副首相兼外務大臣訪日	1985(昭和60)年9月のシャミール・イスラエル副首相兼外務大臣の訪日に関する文書を収録。具体的には、訪日の経緯、諸外国への外務省賓客としての通報(対米国、アラブ諸国)、在京アラブ諸国大使館からの抗議と説明、中曽根総理ブリーフィング用資料、記者会見用発言要旨、対外応答要領、報道振り、中曽根総理・シャミール副首相会談及び安倍外相・シャミール副首相会談記録等を含む。	<p>(文書名) 1985(昭和60)年9月付中近東第一課作成資料「シャミール・イスラエル副首相兼外相の訪日(会談録等)」</p> <p>(概要) シャミール副首相と中曽根総理、安倍外相等との会談録及び同副首相による記者会見の記録</p>
6	レバノンにおける米国人等人質事件	1985(昭和60)年6月から1986(昭和61)年11月にかけてのレバノンにおける米国人等人質事件関係文書を収録。具体的には、人質問題の現状、イラン・コントラ(米国の対イラン兵器供給)問題、落合信彦著書(「挑戦者たち」等)問題、対外応答要領、国会答弁、TWA機ハイジャック事件、報道振り等を含む。	/
7	レバノンにおける米国人等人質事件(中山特使のイラン、シリア訪問)	1985(昭和60)年8月に中山総理特使がイラン・シリアを訪問し、レバノンにおける米国人人質解放への働きかけを行った際の文書を収録。具体的には、特使派遣に関する米国政府への通報及び米国政府の反応、ラフサンジャニ・イラン・イスラム議会議長宛及びアサド・シリア大統領宛の中曽根総理親書、中山特使とイラン要人(ラフサンジャニ議長、ヴェラヤティ外相及びアルデビリ外務次官)及びシリア要人(アサド大統領及びシャラ外相)との会談記録、発言応答要領、特使発礼状案、ラフサンジャニ議長宛総理宛返書、安倍外相宛シャラ外相及びヴェラヤティ外相宛特別メッセージ等を含む。	<p>(文書名) 1985年8月2日付中曽根総理発ラフサンジャニ・イラン・イスラム議会議長宛親書</p> <p>(概要) 米国人等人質解放に関する総理親書</p> <p>(文書名) (日付不明)シリア来電第663号「米国人人質解放問題(中ヤマ特使とアサド大統領の会談)」</p> <p>(概要) 中山特使とアサド大統領の会談録</p>

番号	ファイル名	収録文書概要	収録文書例
8	レバノンにおける 米国人等人質事件	1985(昭和60)年7月から1986(昭和61)年11月にかけてのレバノンにおける米国人等人質事件関係文書を収録。具体的には、米側の協力要請、ラフサンジャニ・イラン・イスラム議会議長及びアサド・シリア大統領宛の中曽根総理親書、総理・米大統領電話会談、シリア及びイラン要人に対する働きかけ、特使のイラン及びシリア訪問、特使の発言・応答要領、報道振り等を含む。	<p>(文書名) 1985年7月29日付北米第一課作成資料「レーガン大統領からの総理への電話」</p> <p>(概要) 大統領から中曽根総理への電話連絡の記録</p>
			<p>(文書名) 1985年9月27日付国連来電第2483号「第40回国連総会(日・シリア外相会談)」</p> <p>(概要) 安倍外相とシアラ外相との会談録</p>
9	レバノンにおける 米国人等人質事件	1986(昭和61)年1月から1987(昭和62)年10月にかけてのレバノンにおける米国人等人質事件に関する文書を収録。具体的には、同事件への日本の外交努力・働きかけ(クロノロジー)、同事件に関する対外応答要領・疑問擬答、報道振り、記者会見、国会議事録、イラン・コントラ問題(米国の対イラン武器輸出工作問題)の対外応答要領、報道振り、レーガン大統領の演説発言要旨等を含む。	
10	チャールズ英国皇太子 同妃両殿下訪日(公賓)	1986(昭和61)年5月8～13日に行われたチャールズ英国皇太子同妃両殿下の訪日(公賓)に関する文書を収録。具体的には、日程、閣議了解・報告、公式発表、一行リスト、略歴、対外応答要領、新聞報道振り、謝意表明、訪日経緯等に関する文書等を含む。	<p>(文書名) 1986年5月23日付英来電第1607号「チャールズ皇太子夫妻訪日(本使所感)」</p> <p>(概要) チャールズ皇太子夫妻の訪日に同行した山崎駐英大使の所感</p>
11	チャールズ英国皇太子 同妃両殿下訪日(公賓)	1986(昭和61)年5月8～13日に行われたチャールズ英国皇太子同妃両殿下の訪日(公賓)に関する文書を収録。具体的には、ダイアナ妃殿下下日程、チャールズ皇太子の国会演説、衆議院議長挨拶、歌舞伎鑑賞、経済団体共催午餐会等に関する文書を含む。	
12	チャールズ英国皇太子 同妃両殿下訪日(公賓)	1986(昭和61)年5月8～13日に行われたチャールズ英国皇太子同妃両殿下の訪日(公賓)時の宮中晩餐会に関する文書を収録。	<p>(文書名) 1986年5月13日の宮中晩餐会に関する文書</p> <p>(概要) 晩餐会の出席者、座席、メニュー、天皇陛下によるお言葉振り</p>

番号	ファイル名	収録文書概要	収録文書例
13	チャールズ英国皇太子 同妃両殿下訪日(公賓) アルバム	1986(昭和61)年5月8～13日に行われたチャールズ英国皇太子同妃両殿下訪日(公賓)の公式アルバム。	(日本政府作成の公式写真アルバム、サンプル) (概要)写真サンプル
14	中曽根総理中国訪問	1986(昭和61)年11月8～9日に行われた中曽根総理の2回目の中国訪問に関する文書を収録。具体的には、訪中の意義に関する文書、中国側要人(胡耀邦総書記、趙紫陽國務院総理、鄧小平顧問委員会主任)との会談記録・概要、日中青年交流センターの設立経緯に関する文書を含む。	(文書名) 1986年11月9日付中国来電第3756号、同第3757号、同第3752号、同第3755号、同第3753号、同第3754号 (概要) 中曽根総理と胡耀邦総書記との会談録
			(文書名) 1986年11月10日付中国宛往電第3023号、同第3024号、同第3025号、同第3026号、同第3027号、同第3028号「総理訪中(鄧小平主任との会見)」 (概要) 中曽根総理と鄧小平主任との会談録
15	中曽根総理中国訪問	1986(昭和61)年11月8～9日に行われた中曽根総理の2回目の中国訪問に関する文書を収録。具体的には、胡耀邦総書記主催歓迎宴、日中青年交流センター定礎式および趙紫陽國務院総理主催昼食会における総理スピーチのテキスト等を含む。	
16	中曽根総理中国訪問	1986(昭和61)年11月8～9日に行われた中曽根総理の2回目の中国訪問に関する文書を収録。具体的には、中国側要人(胡耀邦総書記、趙紫陽國務院総理、鄧小平顧問委員会主任)との会談記録・概要、国会答弁用資料、発言・応答要領及び日程等を含む。	

番号	ファイル名	収録文書概要	収録文書例
17	コラソン・アキノ・フィリピン大統領の訪日(国賓)	1986(昭和61)年11月10～13日に行われたコラソン・アキノ・フィリピン大統領訪日(国賓)に関する文書を収録。具体的には、訪日招待、日程案、大統領の贈呈品、一行リスト、対フィリピン援助、関連報道等に関する文書を含む。	
18		1986(昭和61)年11月10～13日に行われたコラソン・アキノ・フィリピン大統領訪日(国賓)に関する文書を収録。具体的には、首脳会談の準備資料(発言応答要領、首脳会談参考資料等)、首脳会談記録、記者ブリーフ、記者会見、共同新聞発表、各種スピーチ等に関する文書を含む。	<p>(文書名) 1986年11月12日付フィリピン宛往電第1728号「アキノ大統領の訪日(首脳会談)」及び1986年11月13日付南東アジア第二課作成資料「日比首脳会談(テタテト会談の概要)」</p> <p>(概要) 中曽根総理とアキノ大統領との会談録</p>
19		1986(昭和61)年11月10～13日に行われたコラソン・アキノ・フィリピン大統領訪日(国賓)に関する文書を収録。具体的には、宮中晩餐・御会見、大統領答礼レセプション、国会演説、日比友好議員懇談会の設立、早大での名誉博士号贈呈式等に関する文書を含む。	
20		1986年(昭和61)年11月10～13日に行われたコラソン・アキノ・フィリピン大統領訪日(国賓)に関する文書を収録。具体的には、訪日後のフィリピン側からの礼状、貿易投資に関する了解覚書案、大統領の訪日の印象、総理主催午餐会での総理との会談等に関する文書を含む。	
21	ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故	1986(昭和61)年4月26日に発生したチェルノブイリ原子力発電所の事故に関する文書を収録。具体的には、原子力安全委員長談話、中曽根総理及び安倍外務大臣からの見舞表明、OECD原子力機関(NEA)の動向、WHOやIAEAの動向、西独訪問中のエリツィン・ソ連政治局員候補の記者会見、第12回先進国首脳会議(東京サミット)における議論、日本の対応等に関する文書等を含む。	
22	ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故	1986(昭和61)年4月26日に発生したチェルノブイリ原子力発電所の事故に関する文書を収録。具体的には、第12回先進国首脳会議(東京サミット)における関連議論の概要に関する安倍外務大臣記者会見、サミット参加各国報道官等による記者ブリーフ、日加首脳会談及び日伊外相定期協議の概要、原発事故に関する安倍大臣と駐日ソ連大使の会談(記者ブリーフ)に関する文書等を含む。	

番号	ファイル名	収録文書概要	収録文書例
23	ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故	1986(昭和61)年4月26日に発生したチェルノブイリ原子力発電所事故に関する文書を収録。具体的には、同事故に関するソ連側からの情報提供、第12回先進国首脳会議(東京サミット)での取扱いに関する情報、同事故の諸影響に関する東京サミット声明、日本の対応(本邦における放射能測定、邦人保護、ソ連側からの協力要請)等に関する文書等を含む。	<p>(文書名) 1986年5月3日付米宛往電(電番無し)「日米首脳会談(ソ連原発事故)」</p> <p>(概要) 東京サミットの機会に行われた中曽根総理とレーガン大統領とのソ連原発事故に関する会談録</p>
24	ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故	1986(昭和61)年4月26日に発生したチェルノブイリ原子力発電所事故に関する文書を収録。具体的には、各種会議等の発言要領・ブリーフィング資料、日本の対応(衆・参両院における決議、総理・外務大臣・外務事務次官の記者会見(懇談)、放射能対策本部会議、日本の環境放射能調査、本邦企業に対するソ連側からの協力要請)、安倍外務大臣の訪ソ(日ソ定期協議)に関する文書及び原発事故関連参考資料等を含む。	<p>(文書名) 1986年5月30日付ソ連来電第2848号「本大臣の訪ソ(第1回会談・国際情勢)」(分割電報)</p> <p>(概要) 安倍外相とシェヴァルナツェ外相との会談録</p>
25	ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故	1986(昭和61)年4月26日に発生したチェルノブイリ原子力発電所事故に関する文書を収録。具体的には、同事故に対する諸外国の反応、ゴルバチョフ・ソ連大統領の演説、東京サミット声明及び同声明に対する各国の反応、IAEA理事会特別会合、ココム定例委員会、WMO執行理事会、WHO専門家会合、日本の対応(衆議院決議等)、事故後の各国報道振り等に関する文書を含む。	